

報道機関各位

初めて

北九州市低炭素水素認証授与式を開催！

～環境価値の高い低炭素水素を製造する事業者を認証します～

北九州市では、環境価値の高い低炭素水素を製造する事業者を認証する「北九州市低炭素水素認証制度」を今年度から開始し、認証事業者を広く周知するとともに、脱炭素化を目指す事業者に対して低炭素水素の製造や利活用を促していくこととしています。

このたび、初の認証事業者として TOTO株式会社、ジャパンウェイスト株式会社 を認証しました。

また、本制度の認証事業者が使用可能なロゴマークを新たに制作しました。

つきましては、下記のとおり、北九州市低炭素水素認証授与式を開催しますので、ぜひ取材方よろしく願いいたします。

記

- 1 日 時 令和8年2月4日（水） 13：35～14：10
2 場 所 北九州市役所本庁舎5階 プレゼンテーションルーム
3 出席者 認証事業者2社（各代表）
北九州市長 武内 和久 他

4 認証事業者

事業者名	事業の名称	事業の概要
TOTO株式会社	TOTO小倉工場 水素活用プロジェクト	小倉工場において、再生可能エネルギー電力を利用した低炭素水素を製造する。
ジャパンウェイスト株式会社	未利用電力を活用した 低炭素水素製造計画	新門司工場において、産業廃棄物の焼却熱を電力に変えた後、余剰となった未利用電力を用いて低炭素水素を製造する。

5 認証ロゴマーク



低炭素水素が地球環境を守る様子をデザインしています。未来に向けて、持続性のあるエネルギーが生まれ、循環し、社会へと広がっていく様子を表現しています。

【問合せ先】

環境局グリーン成長推進課
担当：香月、諸熊
TEL:093-582-2286

北九州市低炭素水素認証制度について

1 制度の目的

水素は、利用の段階で二酸化炭素を排出しないことから、地球温暖化対策に大きく貢献し得るエネルギーとして期待されている。

一方で、現在、国内で流通する水素のほとんどが化石燃料由来であり、製造段階では二酸化炭素を発生している。脱炭素社会の実現に向けては、再生可能エネルギーを活用して水素を製造するなど、より低炭素な水素サプライチェーンの構築が不可欠であるが、水素は製造方法によっては二酸化炭素を排出し、「水素」の表記だけでは低炭素かどうか不明なため、事業者からは「低炭素水素」であることを認証する仕組みが求められている。

このため北九州市では、市内で低炭素水素を製造する事業者を支援するため、「低炭素で環境価値の高い水素」であることを認証する仕組み「北九州市低炭素水素認証制度」をつくることとした。

この制度により、低炭素水素の製造事業者を認証事業者として広く周知するとともに、事業活動の脱炭素化を目指す事業者に対して低炭素水素の利用を促していく。

2 制度の概要

① 認証対象

北九州市内において実施する、以下のすべての条件を満たす水素の製造に係る計画を認証対象とする。

- 水素1kg当たりの製造に伴い排出されるkgで表した二酸化炭素の量が 3.4 以下であること。
- 上記、二酸化炭素の量について、算定方法を明らかにした上で提示されていること。
- 製造手法が北九州市のカーボンニュートラル実現に向けて合理的なものであると認められること。

② 認証要件

- 水素を製造する施設が現に設置されていること、又は申請年度内に設置されることが確実であると認められること。
- 水素製造開始日を明らかにしていること。
- 年間最低60日間水素製造を行うこと。
- 低炭素水素の年間製造量を明らかにしていること。

③ 認証期間

- 認証期間は3年間とする。

3 その他

- 認証取得事業者には認証書の交付および認証ロゴマークの提供を行う。
- 市は認証の内容について公表を行う。